

年間を通じた駅前でのイベントの開催に対し補助している取組  
(岐阜県大垣市)

【支援措置】  
中心市街地活性化ソフト事業 総務省 [事業経費の1/2を特別交付税により措置]

【事業費】※令和元年度  
9,500千円(支援措置対象経費:9,500千円)  
(参考)商店街連合会の総事業費 14,280千円

団体やNPO法人と連携して、大垣駅通りで毎月第1日曜日にワゴンセールなどの「元気ハツラツ市」を開催し、中心市街地への集客を図る。

大垣市の中心市街地にある5つの商店街振興組合が一体となり、中心市街地商店にかつてのにぎわいを回復し、中心市街地商店街の恒久的な活性化への弾みをつけるとともに、他の地域を含めた全市的な参加・交流・連携を深めることを目的として「元気ハツラツ市」を開催している。

毎月第一日曜日に、大垣駅通りほか中心市街地商店街において、5つの商店街及び各商店が総力をあげてイベントやワゴンセールなどを開催し、「元気ハツラツ＝元気、活力」をキーワードに、商店街自身が元気になるとともに、来場者一人ひとりにも活力を与えられるイベントを同時多発的に企画展開し、商店街の活力向上と来場者が回遊しながら楽しめる事業をめざしている。

実施主体である商店街振興組合連合会に対し、市が国・県等の補助を除いた総事業費を助成(上限9,500千円)しており、会場設営費やチラシの印刷製本費等に充てられている。

平成22年度から継続して開催し、令和元年度は7回開催するなど、商店街の名物イベントとして定着している。

また、年々来場者が増加し、最近では3～4万人台で推移しており、商店街の活性化やにぎわいの創出に寄与している。

【計画書の事業名】 中心市街地商店街元気ハツラツ市事業

